

令和2年
(2020年)2月1日
No.140

ふくおか 市議会だより

目次

- ◆定例会のあらましなど…1面
- ◆一般質問…2面 ◆決算特別委員会の審査からなど…4面



社会科特別授業を実施

(4面に関連記事)

令和元年第5回福岡市議会 (12月定例会)

12/10
▼
12/18

- マイナンバー制度対応経費の増額を含む一般会計補正予算案を可決
- 議会改革調査特別委員会の設置に関する決議案を可決

定例会のあらまし

令和元年第5回福岡市議会(12月定例会)が12月10日から12月18日まで開かれました。

この定例会では、市長から提出された議案57件が審議され、全て原案通り可決・同意されました。

このほか、平成30年度決算関係議案24件が認定・可決されました。(4面に関連記事)

また、「議会改革調査特別委員会の設置に関する決議案」など議員提出議案2件も可決されました。(3面・4面に関連記事)

主な議案の内容は次の通りです。

●マイナンバー制度対応経費の増額等のための一般会計補正予算

(議案第94号)

補正の総額は1億2986万3千円(増額)です。主な内容は、マイナンバーカードの利活用の促進に係る経費の追加や七隈川の護岸改良に係る経費の増額などです。

<賛成多数>

●福岡市営住宅条例の一部改正

(議案第112号)

公営住宅を取り巻く状況等に鑑み、連帯保証人に関する規定を削除するものであります。

<全員賛成>

●博多区新庁舎整備等事業に係る契約の締結

(議案第143号)

耐震性能が不足している現博多区庁舎を建て替え、隣接する藤田公園と一体的に再整備するための設計・工事等に係る契約を締結するものです。

せる指定管理者を指定するものです。
<全員賛成15件、賛成多数12件>

●公の施設に係る指定管理者の指定

(議案第114号～第140号)

児童心理治療施設や市民センターなど

の公の施設について、施設の管理を行わ

<賛成多数>

右の議案のうち、議案第94号・第120号～第122号・第129号・第131号・第132号・第135号～第139号・第143号に対して緑と市民ネットワークの会から、議案第94号・第125号・第132号・第135号～第139号に対し

定例会の日程

12/10	本会議	●平成30年度決算関係議案(決算特別委員会委員長報告・討論・採決) ●議案(提案理由説明・質疑・常任委員会付託)
12/11～13	本会議	●一般質問
12/16・17	常任委員会	●議案審査等
12/18	本会議	●議案(常任委員会委員長報告・討論・採決) ●意見書案・決議案の採決



高宮駅前アミューズ広場

一般質問



12月11日、12日、13日の3日間にわたって一般質問が行われました。一般質問とは市政全般について市当局の考え方などを聞くもので、23人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。
会派名は略称です。(正式名称は欄外参照)

問 「桜を見る会」は内閣総理大臣主催の伝統ある公式行事で、市長として招待されることで名譽なことであるが、会の在り方は、今後国において適切に検討がなされるものと考えている。

の買収行為であり、公職選挙法違反である疑惑が深まっている。市長がこのような会に参加することに市民の理解は得られず、問題があるのではないか。

答 「桜を見る会」は内閣総理大臣主催の伝統ある公式行事で、市長として招待されることで名譽なことであるが、会の在り方は、今後国において適切に検討がなされるものと考えている。

問 「桜を見る会」は、公的行事を私物化し、税金を使って選挙活動をしていたという事実上

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 「桜を見る会」は、公的行事を私物化し、税金を使って選挙活動をしていたという事実上

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 「桜を見る会」は、公的行事を私物化し、税金を使って選挙活動をしていたという事実上

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 高宮駅前アミューズ広場は、行政との連携を強化していく。

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 高宮駅前アミューズ広場は、行政との連携を強化していく。

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 高宮駅前アミューズ広場は、行政との連携を強化していく。

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 西鉄高宮駅の駅前広場は、行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 西鉄高宮駅の駅前広場は、行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 西鉄高宮駅の駅前広場は、行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政の関わりを

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政の関わりを

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 行政の関わりを

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 高宮駅前広場の維持管理に

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 高宮駅前広場の維持管理に

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 高宮駅前広場の維持管理に

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政の関わりを

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政の関わりを

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 行政の関わりを

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政の関わりを

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政の関わりを

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 行政の関わりを

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政の関わりを

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政の関わりを

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 行政の関わりを

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

問 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

答 行政と地域が一体となつて

再開発事業に取り組んできた当初の思いからすれば、行政が地域とともに今後も維持管理に関わるべきと考えるが所見を問う。

されない。通信事業者との協議はどういう状況か、また、どのように考えていくのか。

算性の観点から、民間単独での整備は難しいとの回答を受けている。通信インフラの充実は、北崎地区の産業活性化等のために必要と認識しており、令和2年度の予算編成の中で検討していく。

どのように行うのか。

工事において、1者入札の場合は落札率100%に近いものが多いため、複数の者が入札した場合は最低価格90%での落札が多い。入札制度の見直しについてどの

トップアスリートへの支援は、他都市の取り組みなども参考に、その在り方も含め、今後研究していく

トップアスリートへの支援は、他都市の取り組みなども参考に、その在り方も含め、今後研究していく

トップアスリートへの支援は、他都市の取り組みなども参考に、その在り方も含め、今後研究していく

問 光通信回線の整備を

トップアスリートへの支援は、他都市の取り組みなども参考に、その在り方も含め、今後研究していく

問 光通信回線の整備を

トップアスリートへの支援は、他都市の取り組みなども参考に、その在り方も含め、今後研究していく

答 光通信回線の整備を

トップアスリートへの支援は、他都市の取り組みなども参考に、その在り方も含め、今後研究していく

問 光通信回線の整備を

トップアスリートへの支援は、他都市の取り組みなども参考に、その在り方も含め、今後研究していく

答 光通信回線の整備を

トップアスリートへの支援は、他都市の取り組みなども参考に、その在り方も含め、今後研究していく

問 光通信回線の整備を

トップアスリートへの支援は、他都市の取り組みなども参考に、その在り方も含め、今後研究していく

答 光通信回線の整備を

トップ

意見書

市議会は、国会や関係省庁などへ市民生活に関する問題について意見や要望を伝えるため、意見書を提出することができます。本定例会では1件の意見書案が可決されました。

●令和元年台風第19号等からの復旧・復興に向けた対策を
(全員賛成)

常任委員会の動き

(9月25日～12月18日)

委員会名	案件
総務財政委員会 総合計画、国際交流、財政、地域コミュニティ、防災など	「博多区新庁舎整備等事業に係る契約の締結について」ほか10件の議案審査など
教育こども委員会 子ども育成、教育など	「福岡市立児童心理治療施設に係る指定管理者の指定について」ほか12件の議案審査など
経済振興委員会 商工業、観光、文化、農林水産業、港の整備など	「令和元年度福岡市一般会計補正予算案(第3号)」ほか5件の議案審査など
福祉都市委員会 社会福祉、保健衛生、住宅、建築、都市計画、公園など	「福岡市営住宅条例の一部を改正する条例案」ほか22件の議案審査など
生活環境委員会 環境・ごみ・リサイクル、道路、下水道、河川、消防、水道、地下鉄など	「福岡市道路照明灯一括LED化ESCO事業に係る契約の締結について」ほか6件の議案審査など

特別委員会の動き

(9月25日～12月18日)

委員会名	案件
交通対策特別委員会	○都心部(副都心およびウォーターフロント地区を含む)における道路交通の円滑化に関する調査 ・交通混雑対策について
少子・高齢化対策特別委員会	○高齢化対策に関する調査「高齢者保健福祉施策の実施状況について」 ・超高齢社会への対応について

※常任委員会・特別委員会での審査状況の詳細については、毎月発行の議会月報に掲載しています。議会月報は総合図書館、各区の図書館、情報プラザ(市役所1階)などで閲覧できます。また、市議会ホームページの「会議録」にも掲載しています。(ホームページへの掲載には、約3ヶ月を要します。)

※常任委員会・特別委員会は傍聴することができます。(人数には限りがあります。)

問い合わせ先

議会事務局議事課(市役所議会棟8階)

電話 711-4746 FAX 733-5869

台風第19号に伴う災害へ義援金

12月10日、福岡市議会は、令和元年台風第19号に伴う災害に対し、全国市議会議長会に義援金62万円(各議員が1万円ずつ拠出)を送りました。

このほかの主な質問
●セントラルパーク整備券について
●外国人観光客向け乗車券について
●福岡100プロジェクトについて
●子ども医療費の助成拡大について
●外国人材の獲得について
●災害時の文化財保護について
●プラツク校則について
●福岡100プロジェクトについて
●セントラルパーク整備券について

答 指定都市への設置推進方針についてでは、子供の貧困対策に関する大綱の中で「全ての指定都市において夜間中学が設置されよう促進する」という内容が盛り込まれた。今後も引き手続きを積極的に情報収集に努めていく。
--

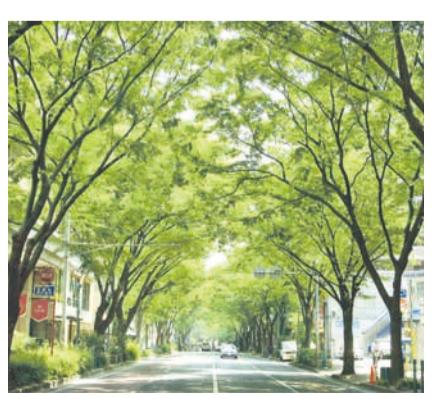
問 読解力は学力の基本。読書環境の充実を育むための所見を問う。

答 児童生徒が主体的・意欲的に読書活動や学習活動を進め、豊かな心の育成と学力向上を図つていけるように、学校図書館の機能を充実させていく。また、公共図書館においては、新たな学び・情報・交流の拠点となる図書館を目標していく。
--

問 児童虐待の根絶に向けた取り組みを

答 児童虐待による死亡事故が相次いでいる。本市の子どもは、豊かな心の育成と学力向上を図つていけるように、学校図書館の機能を充実させていく。また、公共図書館においては、新たな学び・情報・交流の拠点となる図書館を目標していく。

問 公明 指定都市への設置推進方針についてでは、子供の貧困対策に関する大綱の中で「全ての指定都市において夜間中学が設置されよう促進する」という内容が盛り込まれた。今後も引き手続きを積極的に情報収集に努めていく。



けやき通りの街並み

決算特別委員会の審査から

平成30年度の決算を審査するため決算特別委員会が10月2日から21日まで開かれました。

市長から提出された決算関係議案は決算議案21件、関連議案3件の計24件(一般会計1件、特別会計15件、公営企業会計8件)です。総会や分科会で審査した結果、全ての決算関係議案を全員賛成または賛成多数で認定・可決すべきものと決定し、12月定例会に報告しました。

※詳細については、市議会ホームページや市ホームページ、区役所、情報プラザ等で閲覧できます。

各会派の意見

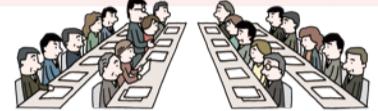
- 自由民主党福岡市議団、公明党福岡市議団、福岡市民クラブ、福岡令和会、自民党新福岡決算関係議案24件全てに賛成
- 日本共産党福岡市議団
一般会計、特別会計10件(後期高齢者医療など)、公営企業会計7件(モーターポート競走事業など)の議案に反対
- 緑と市民ネットワークの会
一般会計、特別会計11件(後期高齢者医療など)、公営企業会計6件(モーターポート競走事業など)の議案に反対

主な意見・要望

決算特別委員会委員長から議会に報告された主な意見・要望は次の通りです。

- 本市の人口増の影響
中長期的な政策の立案において、子育て世代の動向や単独世帯の増加など、本市特有の変化を反映すべき。
- G20福岡財務大臣・中央銀行総裁会議
今回の経験を生かし都市機能をさらに高め、次のステージへ進めていくべき。
- 在住外国人
技能実習生や留学生などの実態を把握して支援を行うとともに、共生社会を実現する条例などを作るべき。
- 障がい者雇用の充実、改善
正規職員の採用試験における知的および精神障がい者への受験資格の拡大などに全庁で取り組まれたい。
- 自律的な行政運営
社会環境の変化とともに、施策や事業の行政関与の必要性などの見直しが必要であり、改革促進に取り組まれたい。
- 財政運営の偏り
市民生活に関わる分野の歳出が少なすぎる現状を改め、市民の命と暮らしを守る施策を最優先に進めていくべき。
- 再犯防止の推進
犯罪や非行をした人の中には、さまざまな困難等を抱えている人も多く、より細やかな再犯防止推進計画を策定すべき。
- 繁華街における悪質な客引き
都市のイメージ低下につながる迷惑行為であるため、規制する条例を早期に制定すべき。
- 交通安全対策
運転免許証の自主返納者への効果的な支援、自動車の急発進防止装置の設置費用等の助成などにより、さらに推進されたい。

- 災害に強いまちづくり
避難場所を増やすし、避難情報を一人一人に確実にきめ細かく伝える仕組みを早急に整え、情報提供の充実を図るべき。
- 災害に強いまちづくり
ハザードマップの地域での活用も必要であり、また、原子力災害対策として安定ヨウ素剤の備蓄も進められたい。
- 世界水泳
今後の収支の見込みが分からぬよう大会の開催は返上し、市民スポーツの環境整備にこそ税金を投入すべき。
- 不妊・不育治療
若い世代に対しては適齢期があることを知つてもらうことが重要であり、パンフレットを作成して啓発を推進されたい。
- 学校規模適正化
小規模校は統合も含めた検討を行なうべき、また、校区調整を行なった学校が再び過大規模校となっているため、分離も含めて協議を進めるべき。
- 子どもの人権相談体制の充実
相談体制の構築に当たっては、誰もが手軽に利用できる「子どもの人権SOSミニレター」の周知、定着を図るべき。
- 観光施策
博多旧市街まるごとミュージアムなどを本市全体でのアートイベントとして発展、継続させ、来訪者に感動を与えてほしい。
- 林業
森林の多面的機能を發揮させるために活性化が重要であり、荒廃森林整備など林業施策にもっと目を向けられたい。
- 林業
課題解決に向け国・森林環境譲与税を有効活用し、森林保全を早急に進められたい。



- 生活保護
人権侵害である面接室の監視カメラを撤去して、保護受給者、相談者に寄り添うように改めるべき。
- ひきこもり状態にある人たちへの支援
中学校と高校の連携等に努めるとともに、よかよかルームに40歳以上の人を対象とする相談窓口を設け、支援の充実を図るべき。
- 断らない相談支援
「つなぐシート」を全庁で導入し、関係機関との連携を図ることなど、縦割りを超えた総合的かつ伴走型の支援体制を構築されたい。
- ウォーターフロント地区の交通アクセス強化
地下鉄については、具体的な延伸区間に基づいた建設費や、採算がとれる利用者数などを試算されたい。
- コミュニティパーク事業
実のある取り組みに発展するように、住宅都市局だけでも推進するのではなく関係局との連携に努められたい。
- ため池の活用
周辺の遊歩道等を公園として位置づけトイレを設置するなど、関係局が連携を図り、柔軟な発想で取り組まれたい。
- 下水道事業会計および水道事業会計
的確に現状を把握し、将来にわたり安定的に事業が継続できるように、しっかりと経営戦略を立てるべき。
- 水道行政
引き続き安定した経営を維持するために、収入の確保と計画的な施設の維持管理を行うべき。
- 増収への取り組み
地下鉄駅構内空きスペースの有効活用による営業収入増にぎわいづくりの実現に積極的に取り組むべき。

議会改革調査 特別委員会の設置

特別委員会は、特定の問題を審査または調査するため必要に応じて設置される委員会です。12月18日の本会議で議会改革調査特別委員会(定数14人)が設置されました。付託事項および委員は次の通りです。

付託事項

- 議会基本条例に関する調査
- 議会改革に関する調査

委員

委員長	今林 ひであき
副委員長	松野 隆
委員	川上 陽平 津田 信太郎 大森 一馬 古川 清文 篠原 達也 藤野 哲司 天野 こう 山口 淳人 綿貫 英彦 森 あやこ 田中 たかし 落石 俊則

※委員名は議席番号順に掲載

発行:福岡市議会 編集:議会事務局調査法制課
〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号

電話 711-4749 FAX 733-5869
メール chosa.CCS@city.fukuoka.lg.jp

ふくおか市議会だより次号は、5月1日発行予定です。



ホームページ



議会中継

姉妹都市・友好都市との交流

福岡市議会広州市友好訪問団の派遣

友好都市である中華人民共和国・広州市の議会にあたる広州市人民代表大会常務委員会に、11月26日から29日までの間、福岡市議会広州市友好訪問団(団長:阿部真之助議長)を派遣しました。期間中、「気候変動への適応策について」をテーマにした交流協議を行なうとともに、防災減災工事中の珠江堤防の視察などを行いました。



福岡市議会イポー市友好訪問団の派遣

姉妹都市締結30周年を迎えたマレーシア・イポー市に、12月3日から7日までの間、福岡市議会として初めて友好訪問団(団長:楠正信副議長)を派遣しました。期間中、イポー市議会やペラ州議会との交流とともに、ペラ州首相への表敬訪問や、記念行事への参加などを行いました。



元議員、上野忠之氏(74歳)が1月14日に逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

政治倫理審査会で議員の資産等報告書を審査

議員の資産等について審査する福岡市政倫理審査会が8月28日に開催されました。

改選後の議員62人から提出された資産等報告書(令和元年5月2日現在所有する資産等)について、記載事項に疑義がないなどが審査された結果、「特に指摘すべき事項はない」との審査報告がなされました。

問い合わせ先

議会事務局調査法制課(市役所議会棟8階)

電話 711-4749 FAX 733-5869

社会科特別授業

市議会では、児童の政治や議員の仕事に対する関心を高めるため、児童に実際の議場を使って議員の仕事を体験してもらう社会科特別授業を実施しています。

本年度は5回開催し、南区日佐小学校、博多区月隈小学校、中央区春吉小学校、博多区那珂南小学校および南区柏原小学校の6年生が参加しました。

市長役の議員から提案された「朝食を学校給食にすること」などのテーマについて、児童が自ら考えた質問を行い、その後、グループに分かれ、委員長役の議員の進行でさらに詳しく賛成、反対の意見を出し合いました。それから、再度議場に集まり各グループの代表児童がグループ討議の結果を発表し、最後に採決を行いました。